

《ごあいさつ》

昨年、金津創作の森は、博物館法に基づく美術館登録を申請し、晴れて金津創作の森美術館となりました。ご存じのように金津創作の森は発足当時から美術館としての活動を重ね、日本の美術界でもその実績は高く評価されてきました。今後は、その実績に加え市民にとって興味深い企画を展開したいと考えています。

現代において美術館は、もはや美術家や美術愛好家に限定した空間ではなく、さまざまな世代、さまざまな職業の市民が集い、多様な文化のカタチやまた、それらと戯れることを通じて同時代に生きる喜びを体験する場として生まれ変わろうとしています。金津創作の森もその方向を目指して走り出しています。

コロナ禍の中、皆さんの鬱積した生活、不安な日常を解放する場として、金津創作の森に足を運んでいただくと幸いです。お待ちしております。

金津創作の森は、市民の皆さんによって支えられています。我々スタッフは、新しい時代に向けて全身全霊で挑んでいきます。

本年も、金津創作の森をよろしくお願ひ申し上げます。

金津創作の森館長 土田ヒロミ



土田ヒロミ / 写真家
平成20年土門拳賞受賞
南越前町(旧今庄町)出身
東京都在住 © 光齋昇馬

《令和3年度企画展》

第10回 森の作家展 Reflection 光・響

4月24日(土)～6月13日(日)

金津創作の森の入居作家6人が音楽、陶芸、竹細工、ガラス、染めなど、それぞれの枠を超えて共通テーマ「Reflection」の元、協働して空間を構築します。

写真展 岩合光昭の世界ネコ歩き2

7月17日(土)～9月26日(日)

NHK-B Sプレミアムの人気番組「岩合光昭の世界ネコ歩き」の写真展第2弾。野外には迫力あるネコ科の野生動物を大パネルで展示。岩合作品を緑豊かな空間でご堪能ください。

アートドキュメント2021 占部史人展 - ガンジス河の砂の数ほどの孤独 - (仮称)

11月6日(土)～12月12日(日)

廃材に魂を吹き込み、あわらの歴史や風土にまつわるオブジェやドローイングを現地制作します。野外にも作品を設置して、森全体が遊びに包まれる楽しい展示になります。



©Mitsuaki Iwago



[陶芸教室] 指導員(左から) スタッフさん、ブラウンさん、橋本さん

令和3年度 ガラス講座・陶芸教室 受講生募集中!

[ガラス]

吹きガラス、キルンワーク、バーナワークの3つの講座を開講します。初心者の人でも安心!自分のスタイルに合わせたモノづくりが楽しめます。

詳細は、ホームページをご覧ください。各工房へお問い合わせください。

■申込み・問合せ/ガラス工房 ☎73-7801 創作工房(陶芸) ☎73-7802

[陶芸]

新たに、初心者コース、電動ろくろ初心者コースが開講します。春から陶芸をはじめませんか?

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

- ・発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調のすぐれない人はご来館をお控えください。
- ・マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

- 月曜休館(祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財)金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション(レストラン&森の結婚式) 問合せ アンビション TEL. 73-4141

当館ホームページはこちら ▶▶▶

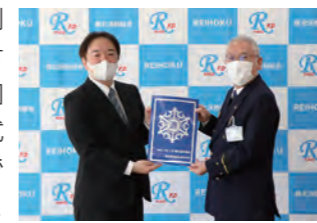


防火安全管理の徹底

◆1月21日(木) 嶺北あわら消防署

防火対象物適合表示制度による表示マーク交付式が行われました。今回交付を受けたのは、株式会社グランディア芳泉です。適合表示制度とは、消防法令や建築構造基準などに適合していると認められた建物に対して、「適マーク」を交付するものです。その交付を受けると、宿泊施設が建物の安心・安全に関する情報を利用者に提供することができます。

交付を受けた営業課長の高間さんは「今後も維持管理の徹底を行っていきます」と話していました。



家族に「ありがとう」

◆1月26日(火) 金津東子ども園



男女共同参画市民会議による「フラワーアレンジメント教室」が行われました。この教室は、男女共同参画事業の一環として、日頃の感謝を家族に伝えてもらいたいとの思いで開催され、園児たちの保護者ら13人が参加しました。

参加者たちは、バラやカーネーションを使い、市民会議委員の話の聞きながら丁寧に仕上げていました。参加した人は「初めて作ったが、とても楽しかった。照れくさいけど、しっかり感謝を伝えたい」と話していました。

文部科学大臣表彰伝達表彰式

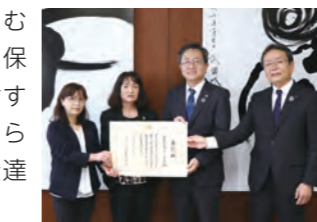
◆1月28日(木) 市役所

ショートテニスを楽しむだけでなく、ボールを保育施設や福祉施設に寄付するなど地域貢献がたたえられ、文部科学大臣表彰伝達表彰式が行われました。

今回表彰を受けたのは、芦原あかね組ショートテニスです。クラブを代表し、池上みつえさんと浅川恵子さんが来庁されました。表彰を受けて、2人は「大変うれしく思っている。これを励みに今後も活動を継続していきたい」と話していました。

入会や体験など希望の場合は、お問い合わせください。

問合せ スポーツ課 ☎73-8043



まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします!

* 新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。



にぎやかな新年の幕開け

◆1月2日(土) セントピアあわら



芦原温泉芸妓協同組合による、毎年恒例の新春舞踊が開催されました。今年は、新型コロナウイルス感染症の影響で観覧人数を制限。芸妓たちは、長唄や小唄など、あでやかな踊りと御囃子を披露し、にぎやかな新年の幕開けとなりました。

ワクワクマジックショー

◆1月20日(水) 伊井小学校



市内在住のプロマジシャンであるMASAYOさんが、マジックショーを開催しました。児童たちに文化芸術の素晴らしさを知ってもらいたいとの思いで実現。密を避けるため公演を3回に分け、2019年全米ナンバーワンに輝いたマジックを披露しました。

世界トップレベルのマジックを目の当たりにした児童たちは、驚きを隠せない様子で楽しんでいました。

どんど焼きで無病息災

◆1月23日(土) 福井鋸螺株式会社グラウンド

細呂木駅前区と細呂木地区創成会によるどんど焼きが行われました。創成会手作りの竹の囲いに、区民たちが持ち寄った正月飾りなどを収めて

点火。大きな炎が立ち上る中、訪れた人たちは無病息災を祈りながら、手を合わせていました。

